

平成30年10月26日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市千秋町佐野字高屋4番地

団体名 劇団シンデレラ

代表者 職・氏名 座長 伊藤朋子

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	ミュージカルで学ぶ環境学習		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	228,400 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	342,600 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	342,600 円
当該事業によって得られる収入 (c)	0 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	228,400 円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	劇団シンデレラ		
市内事務所の所在地	〒491-0804 一宮市千秋町佐野字高屋4番地		
代表者職・氏名	座長 伊藤 朋子		
設立年月	1984年 4月	構成員の人数	25人
U R L	http://dozira.net		
連絡先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 伊藤 朋子		
	電 話	052-822-0830	F A X 052-822-0830
	E-mail	flawless_tomoko@ybb.ne.jp	
団 体 の 目 的	この劇団は、夢と希望と冒険と自然と共に生きるをテーマにしたミュージカルを上演することにより、地元の文化の発展と、多くの人々に自然の大切さや生き物の命の尊さを伝え、持続可能な社会の実現に向けて寄与することを目的とする。		
主 な 事 業 内 容	<input type="checkbox"/> 一宮市主催のイベントでの公演 (七夕まつりや消費生活フェアなど) <input type="checkbox"/> FMいちのみやで開催されるイベントでの公演 <input type="checkbox"/> 環境に関するイベントでの公演 (SDGs やクールチョイス等) <input type="checkbox"/> 自主公演事業		
主 な 活 動 の 実 績	<input type="checkbox"/> 自主公演 (毎年1回公演予定) <input type="checkbox"/> 一宮市七夕まつり・消費生活フェア・青少年育成課主催「ヤングフェスティバル」等 <input type="checkbox"/> 名古屋「藤前干潟」・「東京エコライフフェア」・「環境デーなごや」等環境に関するイベントでの公演		
今年度予算額	436,600円	昨年度決算額	461,800円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている <input checked="" type="checkbox"/> ・ 一部または全部満たしていない <input type="checkbox"/>		
市からの他の補助金等の有無	有 (補助金等の名称:) <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>劇団シンデレラ</p>
<p>事業の名称</p>	<p>ミュージカルで学ぶ環境学習</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成 31 年 4 月 1 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日</p> <p>(2) 実施場所 一宮市総合体育館 多目的室</p> <p>(3) 受益対象者 市内在住の小・中学生及びその家族 (約 100 名)</p> <p>(4) 実施体制 練習及び小道具・大道具・衣装・制作作業等は劇団員及びその家族。会場入り以降は、音響・照明関係の技術者も外部から協力をもらう。事業当日は、受付・外部講師の講義準備等も劇団員家族で対応。</p> <p>(5) 具体的な内容 対象者を小・中学生及びその家族とすることから、夏休みや冬休みなどの長期休校の期間に事業を実施する予定。今回は「天使が街にやってきた」というオリジナルミュージカルを上演。講師には、愛・地球博記念公園 (モリコロパーク) もりの学舎自然学校のインタープリター「井上健太郎」氏をお招きし講演をいただく予定です。 ミュージカルと講義をコラボレーションすることにより、楽しく・わかりやすく環境問題について考えてもらう。</p>
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>事業終了時に、参加者からアンケートを提出いただき今後の活動に生かしていく。また、キャスト・スタッフにも一般参加受講者と同様に講義を受講して、環境問題について見識を深め、今後の活動に対する一助とする。 今回の公演に対する反省点等を出し合い、今後の事業の改善と、劇団内の意識の共有を図る。</p>
<p>当該事業を実施する理由 ※目指す地域・社会</p>	<p>現代社会の発展に伴い、人間たちの生活が豊かになるにつれて、自然環境に大きなダメージを与えている。今回公演予定の「天使が街にやってきた」は、自然環境の破壊によって絶滅が危惧される「天使」が、様々</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>な事を体験し成長するとともに、人間に自然の大切さを訴えるミュージカルです。また、本作品には劇団シンデレラが推し進める「SDGs」の要素も盛り込み、「SDGs」を広く伝えることも目的としています。生き物たちの声をミュージカルで伝えることにより、市民の方に自然の大切さを感じてもらい、心豊かな人間形成を行うとともに、100年後も緑がいっぱい・生き物がいっぱいな地球になるようにしていきたいと考えています。</p> <p>2010年10月に名古屋市で開催された生物多様性条約第10回締約国会議(CBD・COP10)で、2020年までに生物多様性の損失を食い止めるための緊急かつ効果的な行動をとることが合意されました。そのために各国に求められる行動が20にまとめられ、愛知目標(愛知ターゲット)と名づけられました。この、環境問題に対して中核的な役割を担う愛知県の一宮市民が自然や生き物の大切さを理解し、地域を挙げて取り組んでいく社会にしたい。</p> <p>そして、私達がメッセージを伝えるツールであるミュージカルを活用し、環境保全についてわかりやすく伝えることにより、講師による講義の理解度も向上し、より深い知識を市民の皆さんに提供することができる。そして、自然の大切さを理解してもらい、持続可能な社会の実現にむけた生活に取り組むための手助けにしたい。</p>																		
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>一番身近で一番重要である環境問題は、多くの方々に気付いてほしい問題である。そしてこのテーマは、これからの社会を作っていく子どもたちに伝えたいメッセージである。また、その子どもと家族が一緒に参加をしてもらうことにより、大人たちにも大きな影響を与えると確信し、親子での参加を募る事業とした。しかしながら、いまだ社会においては不安定な経済状況であり、また子どもたちを育てるための教育費・生活費等は各家庭においても切実な問題であると考え、その状況を踏まえ、受益者負担を無しにして、より多くの人達に参加をいただき、メッセージを伝えたい。</p>																		
<p>事業スケジュール</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="466 1512 651 1563">時期(月)</th> <th data-bbox="651 1512 1406 1563">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="466 1570 1406 1608">(上半期実施の場合)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1615 651 1675">4月～7月</td> <td data-bbox="651 1615 1406 1697">会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1704 651 1742">7月～8月</td> <td data-bbox="651 1704 1406 1742">事業実施(夏休み中に実施予定)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1749 651 1787">10月</td> <td data-bbox="651 1749 1406 1787">反省・振り返り・総括</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="466 1794 1406 1832">(下半期実施の場合)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1839 651 1899">8月～11月</td> <td data-bbox="651 1839 1406 1921">会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1928 651 1966">12月</td> <td data-bbox="651 1928 1406 1966">事業実施(冬休み中に実施予定)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1973 651 2011">1月</td> <td data-bbox="651 1973 1406 2011">反省・振り返り・総括</td> </tr> </tbody> </table>	時期(月)	内 容	(上半期実施の場合)		4月～7月	会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付	7月～8月	事業実施(夏休み中に実施予定)	10月	反省・振り返り・総括	(下半期実施の場合)		8月～11月	会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付	12月	事業実施(冬休み中に実施予定)	1月	反省・振り返り・総括
時期(月)	内 容																		
(上半期実施の場合)																			
4月～7月	会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付																		
7月～8月	事業実施(夏休み中に実施予定)																		
10月	反省・振り返り・総括																		
(下半期実施の場合)																			
8月～11月	会場確保・定期稽古・必要機材(大道具・小道具等)制作 ダイレクトメール送付																		
12月	事業実施(冬休み中に実施予定)																		
1月	反省・振り返り・総括																		

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 劇団シンデレラ

事業の名称 ミュージカルで学ぶ環境学習

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	228,400	
事業収入	0	
自主財源	114,200	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	342,600	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	70,000	70,000
旅費	0	0
印刷製本、消耗品費	105,000	105,000
食糧費	0	0
通信費、手数料	40,400	40,400
備品費	0	0
人件費	0	0
使用料、賃借料	127,200	127,200
その他	0	0
計	342,600	342,600

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	70,000	講師謝礼 (もりの学舎自然学校のインタープリター 井上氏) 20,000 円
	70,000	ミュージカル作曲謝礼 50,000 円
旅費	0	
	0	
印刷製本、 消耗品費	105,000	衣装製作代金 20,000 円 大道具製作代金 30,000 円 小道具製作代金 20,000 円 メイク用品 10,000 円
	105,000	チラシ印刷代金 15,000 円 (@30 円×500 枚) レジュメ等印刷 5,000 円 ダイレクトメール印刷代金 5,000 円 (@20 円×250 枚)
食糧費	0	
	0	
通信費、 手数料	40,400	ダイレクトメール発送 20,400 円
	40,400	チラシ折り込み代金 20,000 円
備品費※2	0	
	0	
人件費	0	
	0	
使用料、 賃借料	127,200	会場使用料 (総合体育館多目的室) 7,200 円 音響機材賃借料 50,000 円 照明機材賃借料 50,000 円
	127,200	講義用機材賃借 20,000 円
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。